# 民新報

明治四十三年 紀元二千五百七十年

本紙定價（一枚金二錢▲一ヶ月前金卅五錢▲三ヶ月前金壹圓▲六ヶ月前金貳圓▲郵税一ヶ月十三錢）
月曜日及び大祭日の翌日は休刊（夕刊）

廣告料金（▲五號活字十七字詰一行一回金五十錢▲雜報欄特別廣告五號活字十七字詰一行金七十五錢）

發行


人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐ可

が家へ歸つて來ました 與「親父さん今歸りました」父「大變遲かつたな」與「今日は少 遠くまで往つたものだからつい遲くなつた、定めし心配したことだつたらう其代り前に喜ばせるものがある、一寸旦那の所へ馬を返へしてから話すから待つて居てくんな」父「然うかつて居るから早く歸つて來て與 直ぐに歸つて來るよ」 懐 ……

さん、今歸つたよ」父「オヽ與助か、何うした、顏が眞赤になつて居るおやアねねか」與「實は大變なことが出來てしまつた」父「何うした」與「父さん、今日宿での、私の馬に乘つて下すつた客人は鎌倉の御家中で山田さんと有仰るれ方、其れ方が私に小判を三枚下すつてな」父「何だと、小判を三枚下すつた、夫りやア宜いことをした、手前が親孝 ……つたん ……

說

…所株式會社の如き
は其最たるものなり然るに斯かる殖民
地の通弊として武斷派なるもの自ら勢
力を逞ふして文治派を壓し爲めに國是
を系統的私鬪に翻弄するの傾向あるは

二〇…
五、九二…、〇七七
三〇、〇〇〇
…金
…整理資金貸　七、九七九、九一〇

## 福島將軍と學童

廿七日入京したる參謀次長福島中將は
午前中日本側各官衙及小學校を參觀し
たるが北隊第一小學校にては古城民長
の案內にて生徒一同を講堂に集め滿韓

用し…
新穀輸送に支障あるを以て本月初め大
坂商船株式會社は隆洲丸、基隆丸、汕
頭丸の三臨時船を使用することゝなり
尙出穀の增加は輸出穀物停滯の恐れあ
るを以て更に社外船勝山丸を借受け何
れも積荷滿載の盛況にて外國貿易船舶
の出入港殷賑なりしも本年は從徒の隆

四十…
四十二年　七、七四五　二八、七八八

## ●鴨綠江架橋と淸國

鴨綠江の架橋工事は韓國領の部分のみ
着手し淸國領に於ては未だ着手するに
至らざる由なるが是れに付き其の內容
を聞くに最初日淸兩國が鐵道に關する

…のあり故に在韓新聞社の行賞
…に同胞居留民長に對して相當の詮
衡ありて然るべしと云ふものあり

## ●漢江架橋取消請願

麻浦より對岸に架橋するは航運の發展
を阻害するものとして端なくも仁龍航
運業者の反對運動を惹起し仁川商業會
議所に於ては廿七日統監府及內部に宛
て該架橋許可取消の請願書を提出せし

…の
…を爲さ
ん、銀行は何を以て此…に應せん
とするか、正貨準備か、足らず、株
金全額の拂込か、株主承知せず、若
し夫れ保證準備に充てたる韓政府發
行の借上證文に至つては之を市場に
賣出すとも三文の正貨を得べくもあ
らず、トゞのツマリ們を帝國政府に
請ひ日本銀行よりの援助を受けて引
換の義務を果すことゝなるべし。
▲木村理事は記者の所言を杞憂に過ぐ

…日歩…
…資金…
…ス融通金額…
…の類に準ずと、記者
より二錢二厘とは一體何を
…として定めたる率なるか、木村
氏曰く之れ本行が他行に對する好意
を標準として定めたる率なり。
▲嗚呼木村氏は日歩二錢より二錢五厘
を好意率と稱す、記者は之を以て禁
止率と稱す、其理由は次號に詳述す
べし。

## ●兩本部員の招宴

赤十字社韓國本
部及び愛國婦人會韓國支部に於ては一
昨二十七日午後六時より各參與官、入
京中の各道書記官、東拓總裁、京城民
長及び新聞記者を掬翠樓に招待し盛宴
を張りたるが石塚氏は赤十字社韓國本
部長として挨拶を爲し次で戶叶…

…九頁より…しも當月
…出廻は益々增加して
…に恢復し穀類に對する貸付替資
金等昨年同期は殆ど貸出皆無の姿なり
しに反して本年は此等に對する資金の
需要非常に增加して本月の金融界は頗
る繁盛を極めたり而して從來閑散の狀
態を持續し來りたる歲末としては比較
的良好なる傾向を呈して年を越したり
尙前途は穀物の取引並に舊韓正月を加
へ居るを以て當分金融界は繁忙を持續
するの見込みなり而して從來の金利平
均三錢は日本目下の金利に比して高き
に失するの故を以て韓國銀行にて昨年
中の歲盡に一二厘方引下を斷行したり

## ●取消

本月廿三日貴社發行の京城新
報第三百十六號第二回總裁に辭職勸告
(軍人有志の憤激)と題する記事(一月
廿五日發行の訂正記事をも含む)及治
外法權と題する記事に依れば在韓軍人
中東洋拓殖會社總裁宇佐川一正に對し
其辭職を勸告したるもの有るやに記載
あれども取調たる結果在韓軍人中右等
辭職勸告の如き行爲を爲したる者更に
無之に付取消有之度此段要求候也明治
四十三年一月廿七日韓國駐剳憲兵隊本…

東京電報

## ▲追加豫算提出

の政府は本日四十二年度追加豫算を衆議院…
…十七万七千九百六十七圓なりと（廿八日東京）

## 侍從武官の旅程

二十七日責出各隊を巡視したる山根侍…
廿八日咸鏡各部隊巡視の上午後四時五
分發六時五十二分南大門驛着京城ホテ
ルに投宿廿九日朝九時發太田に向はる
卅日　分太田着各部隊巡視
午後零時三十五分太田發三時
四十八分大邱着各部隊巡視
卅一日　午後零時二十分大邱發五時十
七分馬山着
三日　零時卅四分釜山着各部隊巡視
釜山出發北韓に向はる

## ●漢城日報創刊準備

…に漢城新報を發刊しつゝありし田村
…る韓字新聞を創刊せんと目下其準備中
の由なるが同紙は兪吉濬の手より資本

## ●日本留學生同窓會

…農商工部技師尙…の三名發起にて此程
明月館に日本留學生同窓會を開催し參
…名に上りたる…
つて開會の辭を述べ次いで尹致午、石
…る留學生に對し韓國現時の國情を說き
統監政治の恩澤を說へ將來の方針等に
つき一場の戒告的演說をなせりといふ



## 拳骨（十五）

桃睦

併した六夫人の在不在なんかは今は問題以外となつて了つた、喧嘩は第三者であるべき僧の吞海と雲水との間に始まつた。

「君の遣り方は萬事が冷笑的だ、臆病だ、夫も頭腦の博い者の冷笑なれば少しは我慢も出來るが、全然り素要もない君方に嘲笑なんかを買はれちや吞海が默つて居る事が出來ん。」

「失敬な事を云ひ給へ。」雲水は肩を[illegible]わて拳を握つた、吞海には一切が無頓着だ。

「何が失敬だ、君は人に向つて失敬杯と徘め沙汰をする權利はないのだ、君の遣つた事爲て來た事の過去を少しく考へて見給へ、面耻かしくつて我々なんかに顔は合されん筈だ。」

雲水は最う眞赤になつて憤つた、吞海居士は益々突き込んで往く。

「大体君と花房君とは同窓の友ではないか、相助け相語らつて共に〳〵藝術に盡さなきやならん間柄なんだ、それにも拘らず卑怯千萬な我が身の伎倆の拙なるは棚に上げて非凡な伎を持つ花房を羨んで種々の讒謗を事とする杯は荀も藝術家として、君の捉るべき道であるまい、花房を羨むに先だつて君は何故君自身の腕を磨かん。」

「其麼事を君方に聞く耳は持たん。」

「持つても持たいでも云ふて聞かせねば解るまい、夫れ共承知の上で爲た事だと云ふのか、それなれば何々許されん。」

「許されねば怎うすると云ふのか。」

「怎うする」と暫く雲水の顔を睨み付けたが、

「怎うもせん、其の位圖う〳〵しい奴にはとても口で云つた位では了解が出來まい。」

突如雲水の横鬢を嫌と云ふ程握り拳でれ見舞申す。片手では胸倉を捉つた、さらでもひよろ〳〵の雲水である、豪傑の吞海に元より敵ひ相な事はない。

「何を無擦な事をする」と徒らに口を尖らす許りである。

吞海は心持好気に微笑した。

一度は雲水を叱り飛して遣らうと云ふ了見は數ケ月間吞海の胸に蟠まつて居た事なんで、夫れと云ふも馬鹿らしい稽古長で、癪に障るほど正直な楽山が何と議せられても如何に誹毀しられても雲水杯を對手にせぬほど殊々吞海の悪感は雲水に向つて注がれて居たのだから堪らない、併し默々自分が機會を作へて泣怎う貴様と云ふ了見はなかつたのだが今日偶々好機會を得たので勢ひ積り積つた憤懣が拳となつて横鬢に飛んだ譯。

かず子夫人は何うして可いやら只うろ〳〵と面食つてゐる。

突然襖が開いた。

「這麼事だらうと思つた、何を爲て居るのか亂暴な事を爲ちや可かん。」

座に躍入るなり仲を引き分けたのは尾久十君である。

「ま、君は默つて居れ。」

「否や、默つて居らんよ、君が余計な事を始める許りに宅では又候大變が持ち上つた、れ六夫人が血眼になつて戻つて來て……」

「何？」

「貴下、伴は如何なさいます」と案内した下婢が尾久十君に訊く。

流石の吞海も此れには聊か呆れざるを得なかつた。

## 李在明の公判

▲伊藤檢事の談

内閣總理大臣李完用を暗殺せんとしたる兇漢李在明及其連累者の審問經過に就て京城地方裁判所檢事伊藤標順氏の談を聞くに曰く李在明の身柄は一件調書と共に昨年末警視廳より當地方裁判所に廻送し來れるを以て爾來審問中なるが連累嫌疑者十餘名は今尚警視廳に於て訊問中に屬す然し訊問意外に進捗して既に大体の審問終了したる由なれば茲一兩日中には當所に廻さるべし韓人裁判に就ては我國の如く豫審制度なく檢事官に於て審理公判に付する次第なるが全部の審問を了し公判を開くに至るは來月廿五六日頃となるべし云云

## 優勝旗は東方

▲東西の差僅かに六點

中日過ぎ迄勢力相半ばし東西の奮闘愈々劇烈を來たしたるが東方勝星六十八落星二を加へて七十點に對し西方は五十八落星六點合計六十四結局六點の差を以て又も優勝旗は東方の手に歸したり右につき立行司庄之助は授與の告示を述べ常陸山、駒ヶ嶽、高見山、朝嵐の四名土俵に現はれ代表者常陸欣然として之を手にし一揖して滿場一同拍手喝采

## 發見せし大砲

▲殆んど見戯に等し

聞く處に據ば德山守備隊長尾少尉は去三日慶南白梅谷に於て昨四十二年秋晋州警察署警官の爲射殺せられたる暴徒朴毎之が隱匿したりし大砲を發見押收せるが今其構造を聞くに鉄製圓筒にして長さ曲尺一尺五分直徑四寸にして後部に火門を備へ鐵板を前部に込め火門に點火して火藥の爆力にて前部の鐵板を飛吹す仕掛にて唯威嚇の爲に携ふる者にて武器としての用を爲さずとは笑止

## 彗星と迷信

韓人一流の流言蜚言

過日來彗星の出現するより韓人間には韓國に一大異變ある前兆なりとて憂慮する者尠からず殊に慶尚北道にては種々なる迷信一層激しく樣々な流言蜚語に民心安んぜざる狀態なりと或る向へ電報ありたり

### ●出現せし彗星

決して憂慮する要なし

近頃彗星の出現問題で内地も韓國も大分八ケ間敷しき樣にて搗て〻迷信深き韓國民等は一入騒ぎ居る由なるが該専門家の説にては是れをハーレー彗星としては餘りに早く或は同時刻頃は目下强度の光輝を有する金星が西方に展望し得らるべき時とて金星と核の如く見て雲が日没頃の日光に映じて彗星の如く見誤りしにあらずやとの説ありしも二十日には浦鹽丸船長も見二十二日他の地方にても望みたりと云へば同じ雲片が數日に亘りて存在すべき譯もなく正しく彗星に相違なからんと思ふに過日メキシコにて見たるもの及び一月十七日南阿弗利加ヨハネスブルクに於て發見し爾來ケンブリツヂ、チブラルターにて見たるものは全くハーレー彗星にあらずして此大彗星なるべしと同彗星が何星に屬すべきものや過期の如何は充分觀測したる後判然すべきも兎に角興味ある研究問題が突然發現したるは面白しと因にハーレー彗星は十二月の初め牡牛星座のアルデブランと云へる赤く輝ける星丁度三つ星とスバルの間にありしが同月の中頃牡羊星座を通過し一月初めには魚星座に入り速力遅き爲め當分は此處にあり十等星位の光を見るべく太陽に對して百七十五位遅れ居れば光輝强くば日没頃稍南に見るを得べく三月に入れば日没頃西方に眺み得べしと云へば無論今回出現の彗星はハーレーと異れるは云ふまでもなく出現地方にては種々の流傳蜚語起り人心恟々たりとの事なれ共彗星は或一定の過期に依りて出現すべきものなれば何等憂ふべき現象を伴ふものに非ず今日までに最も多く現はれしはエンケ彗星にて前後二十五回に及びたるが回歸毎に彗星の光鋩形態が變化する其原因にして今日迄に既に知り得たる原因を以てすれば來る五月近日點に來るべきハーレー彗星が地球に接近する事あるも決して憂ふるに足らざる事を知るに足るべしと即ち出現の都度光鋩の變化するは太陽と地球の位置の關係に依る事及び彗星が遊星の爲に影響を受くる爲めとにて此上若し彗星の密度と質量とが如何程なるかを知るを得ば此理由は更に的確のものとなるべしと

## 東西湯屋廻り（二）

▲中々面白い風俗がある

それから身体を洗ふのには初め布の切れで作つたものを用ゐ次に棕櫚の葉で洗ひ石鹸は最後に用ゐる事になつて居る、愈々洗ひ了ると浴槽の栓を拔いて掛け湯をなし元の室に歸ると又召使がコーヒなどを取つて來る希望に依つては其所で又按摩をして呉れる、此の様にして實に間然する所はないが其入浴代は又なか〳〵高くて一回七十錢から八十錢前後だ、次に埃及の婦人の入浴は又全く娯樂的に又一面社交的に出來て居る、浴室は前に述べたものと異りはないが婦人が布を纏ふ事をしないで赤裸で入浴するのが普通である、そうして其所で色々の談話が交へられて他人の噂や芝居の話で随分賑かだ。

●歌留多會大會 迎春後例會一回の例會も見ず甚だ遺憾に思ひ居たる處此度それから會主催となりて明三十日の日曜を期して午前正九時より大和町梅の家に於て歌留多大會を催す由なれば同好の士は振つて來會あれ會費金五十錢但し晝餐附きの事因に當日は時間厳守との布れ出しなれば遅れて悔を殘さゞる様注意あるべし

●擔軍の掴合ひ 仁川大月尾島に於て一昨日正午擔軍劉瑠根（三二）は同じ仲間の姜致甫（四五）と僅か二三錢の貸借上の事より爭論を始め劉は姜の爲め眼部に負傷せしめられ眞赤となりて仁川署に訴出でしかば警官出張加害者の姜を引致取調中なり

●八十錢から洋傘 山口縣生れ當時本町二丁目裏通り居留綿田いとと云ふ女は水閣橋通りの木炭商李行天方より客年十一月八十錢の木炭一俵取寄せながら今日迄其の代金を支拂はずとて李より訴へ出でたれば説諭の上洋傘一本を抵當に差入れて事濟み

●惡いチンピラ 仁川桟林里水門洞居住の韓美同（一五）及び供万業（一四）の兩名は一昨正午頃仁川税關前濱邊に於て折柄干潮なるを幸ひに同所に繋留しありたる船舶の船底金具を削り取りつゝありし處を警邏中の巡査に見咎められ本署に引致取調中なりと

●無届の下宿屋 仁川松阪町二丁目山中岩右衛門及銅町今戸松次郎の兩名は其筋に對し無届にて下宿業を營みたる廉により一昨日嚴重なる説諭を受けたり

●微笑會の例會 本土曜日午後三時より例の如く京城日本人商業會議所樓上に於て丸山太教師の提唱例會開催の答なり

●本願寺の説教 本日は土曜日に付き午後七時より南山本願寺に於ては例の如く説教あり

●一昨日の新町 新町遊廓一昨日の登樓客は九十六名にして消費金員五百十八圓五十五錢とは頗盛んの事かな

●一昨夜の敷島 遊客は三十二人にして此消費高は百二十九圓五十錢なりと云ふ

## 演藝

▲歌舞伎座 ●●●● 連夜大喝采の同座第十三回目本晩の替り狂言は前「魁難波戰記」大坂城中より血判取り迄、切「熊谷蓮生坊」玉織庵室の場の二場にして其の役割は左に

木村長門守重成、熊谷蓮生坊（中村梅昇）後室淀君、息女玉織姫（中村梅女）片桐市之正且元、眞田左衛門尉幸村（市川眼若）後藤又兵衛基次、徳川家康（中村福三郎）豊後秀頼、眞田大助、郡主馬之助（中村菊三郎）大野修理之介百姓吉三郎實は穴山小助、酒井左右衛門尉（嵐吉麗）娘雪女、増田兵太夫、尼妙靜（中村粥太郎）大久保彦左衛門、井伊掃部頭（市川小文次）大野道犬、藤堂和泉守、杣與六實は平山武者所（片岡當久次）明石掃部之助、百姓茂作實は眞田良等、尼妙心（寳川實若）薄田隼人兼相、僧十念實は薄田柳原越中守（中村昇若）

▲伊東文夫優 ●●●● 此程迄當地壽座に開演なしつゝありし新派伊東文夫一座は昨日本邦に乘込みたり初日は明日頃にて狂言は「白虎隊」と「ヴエニスの商人」及び喜劇「デレ醫者」等なりと

## 趣味の京城

寫眞會―謡曲―淨瑠璃―球突―大弓―琵琶――俳句會

殖民地的空氣の冷たく吹きさすむ沒趣味な京城の天地……眼を過ぎるものは禿くれ立つた裸のまゝな北漢山と白袍草鞋の韓人ばかりで……紫翠滿るが如き母國の風物に馴れた濃艶な刺撃を悦ぶ眼には堪へ難い寂寥と不安とを思はせる。誰に聞いても京城は沒趣味だと云ふ、娯樂機關に乏しいと云ふ、そして往々これを口實に酒を呼び女に戯れて他愛のない人もある、併し趣味性は誰にでもある只その趣味に高下の差があるばかりだ。無文無智の牧童がミルクのやうな空に夕映の毒を流した夕暮れの野に立つて紫笛を吹鳴らすのも趣味である。破れたる艦に片破月の寒く照る茅屋に機の音はたく〳〵と機織る賤の女の唇を洩れる野調を帶びた俚謠を唄ふのも又一個の趣味である。趣味性は沒趣味の天地を緩和し修飾して各人の淋しき胸に温かい風を吹き入れる。以下號を逐ふて京城の趣味の二三を紹介したいと思ふ。先づ第一に

### 寫眞會

は極めて各方面の人物を網羅して居る官吏もあれば會社員もあり、商人も會員中にある。創設以來段々發達して目下會員百八十二名、幹事十名を有する毎月一回京城ホテル其他で印畫の品評會を開いて御馳走を食べながら會員各自の出品を品評し互選の結果等級をきめるので、會員各自の技術も近來は非常に上達し意匠も中々凝つたものが多い、何しろ寫眞術は各自に其衝に當つて苦心して見ないと妙味が分らない同一目的に調合する藥品の分量にも四百餘通りもある、名々苦心の餘になつたものを出品するのだが、決してその經過や技術を説明しない、突込んで聞くとエヘヽヽと笑に紛らして天機洩す可らずなぞと澄す先生が多い、又實際素人寫眞師そつち退けの技術の雋かなのが尠くない、同會で目下錚々たる者は京城局の細井潮頭、酒井梅州、通信の川添爲誠、鈴木南松、警視廳の谷川霧岳、板橋枯柳の諸氏である相な、今回會則を更正し益々同好の士を糾合して斯道の研究を勵む相だから此方面に趣味を有する方は續々入會せられたが能からう（次は俳句）



### 吉凶鏡

本町五丁目 三一館制

一月廿九日月齡十二の十八大安一白甲午執三りんぽ△一白 厄運の日なり謹愼を要す盜難を防ぎ旅行舟出を禁ず△二黒 不如意なり新事見合すべし殊に相談契約婚姻凶△三碧 開運の日なり開店業旅行幸先好し散財及盜難の虞れあり△四緑 中絶爭論離間を惹起する勿れ其他靖事の日なり△五黄 不振なり新事斷念すべし紛爭遺失防ぐべし△六白 敗利若くは便宜を得る事あり又香信好報あり△七赤 盛運なり大抵の事吉子孫使用人の身上に留意すべし△八白 齟齬澁滯多し盜害紛失防ぐべし△九紫 檢分調査視察等豫備行爲には吉其他不得要領の日なり負傷及什器の損壊の恐れあり

●天氣豫報（自廿八日午後六時 至廿九日午後六時）

北西風晴

廿七日（華氏） 最高温度 三七、九 最低温度 二五、三

美術半襟帯締其他組紐類各種

京城明治町一丁目 電話二千四百〇九

ゑり徳商店

▲無料紹介欄▼

人事部

●年齢十五歳位の小供入用 希望者は來談ありたし 三井物産京城支店

●小僧入用 十五歳より廿歳迄の男子三四人入用但し市内に確實なる身元引受人あるもの 辻屋本店

●習字並室内製圖熟練の者至急御依頼に應じ度し望の方は下名へ 太平町二丁目廿三番戸 岸田

●多少法律事務並に韓語の心得ある二十歳前後の書生一人雇入たし 姓名在社

物件部

●貸家 西大門内倶樂部館附六疊三疊四疊半並に炊事場付格安に貸したし 同所淸水方へ

●電話讓渡又は貸付 九何〇番直接面談に限る 本町四 賛化堂藥店

●老舗讓渡 本町一丁目目抜の場所多年賣込し雜貨店主人實家相續の爲め歸國に就き居抜の儘至急讓渡したし 旭町一の六〇 山村

●貸家 南大門外吉野町一戸建間數三間家賃十七圓外に長屋建もあり滅車道に近く出入便希望の方は電話七四番

●求貸家 水樂町二三丁目にて貸家を求む男一人温突なら最佳 氏名在社

廣告

龍山老松町

陸軍諸官衙御用達 建築土工請負業

磯口商店

電話一一九番

入院 隨意

龍山新市街山下町

内科 小兒科 眼科

原醫院

龍山元町二丁目

佐藤病院

電話一〇三番

三一館

焦心單志多年爲斯道於周微藝奥旨恍然似有得者雖鑒推臨斷陳陳茫洋辭意匪易陰陽課面輕靈也

京城本町五丁目

易斷觀相教授 土御門派大陰陽師 館主

京城旭町壹丁目五四

齒科 齋藤英壽

電話一四一四番

入院隨意

京城西小門通六番戸

菅醫院

電話改番 一三一五



◉新漬大根大賣出

◉新漬澤庵◉白菜漬◉奈良漬

官製壹元四錢。食器具一式。肥料。種苗。薪炭。日用雜貨。家具。工業農業消毒用藥品一式 農商工部園藝模範場御下品

諸官衙御用達

京城本町一丁目（長谷川町筋）

三輪商會

電話三八六番

●京城市内の御注文は遠近に不拘早速持参可仕候●

概略營業品目

和洋帳簿諸紙類
文房具學校用品類
卷紙封筒手帳類
帽子洋傘クッ鞄
洋服附屬品一式
メリヤス類一式
毛布膝掛馬車掛
石鹼香水歯磨類
タオル、ハンカチフ
下袋沓下袋物類

正札 一 引なし

官衙、陸軍 銀行、會社 御用達

京城本町四丁目

池田長兵衛

電話二百〇六番

和洋雜貨 御小賣商

◉地方よりの御注文は代金引換小包にて發送仕候◉

統監府 裁判所 監獄署 警察署 法規提要

石川高等法院判事閲 今村内部警務局警視閲 下校閲

日韓印刷株式會社編輯部編纂

◎印刷鮮明 ◎類集整然 ◎校正嚴密 ◎攜帶便利

●全一冊●紙數凡六百頁○菊判半截形●定價金六十錢

右發賣豫報以來未だ旬日に滿たざるも意外の好評を博し日々數百部の御注文に接し感謝の至りに候就ては猶一層精確を致し大目を協約に常規、御注等の現行法規と其他諸給與、任用、裁判所、監獄署の八項に増加し本月一日發行の筈にて臨時御記入の便を謀りたる等設備の完全を期し聊か遺憾なきを存し候之に就ては更らに本月十日迄御申込の順序に依り配本に着手可致候間此期間に於て御購入の御方に限り前回豫報の通り特別減價を以て御需に應じ可申此際續々御用仰せ付られ度奉願上候敬具

明治四十二年十二月一日

京城

日韓印刷株式會社出版部

瑞西タバン時計會社韓國代理販賣店

米國ウォルサム時計 米國アンソニヤ時計 韓國特約販賣店

獨逸國スカンジャ自轉車特約販賣店

時計卸商 仁川本町三丁目 喜多金光堂本店 電話七五〇番

時計卸小賣 京城本町二丁目 喜多金光堂支店 電話千十五番

東京足袋



本店東京

京城大和町一丁目（日の出橋際） 大和屋

藤井出張店

電話二百〇五番

正札付大安賣厘毛引なし安心して買へ升

營業擴張廣告

土地家屋並商品擔保に

右は秘密確實最低利に取扱可申候間緩々御申越被下度候短期は日歩にて相談に可應候下記御便利の個所へ電話又は端書にて御申越被下候へば早速罷出可申候

質企業

京城竹園町二丁目 樋下田本店 （電話九三二番）

京城和生町（南大門外魚市場東裏） 樋下田支店 （電話一四三九番）

龍山淸水町六十三番戸 樋下田支店 電話四〇四番

熱誠敏速ニ法律事務ヲ取扱フ（紹介ヲ要セス）

京城旭町一丁目六十七番戸

辯護士 岡田榮

（電話三九八番）

きゝめのある温泉湯

此の温泉は左の如き病に最も妙なり

一かつけ、痔疾、リウマチス、腰痛、中風、ひぜん、梅毒、りんよこね、子宮病、血の道、神經痛、やけど、マラリヤ、せん腸胃加答兒、凍傷、がんがさ、其他内用には鐵冷溫泉を用すれば尤も効能あり

京城本町一丁目郵便局前

貸席 鐵冷溫泉

電話千四百十一番

京城和生町（南門湯横）

神戸資生分院 京城梅毒病院

◎花柳病專門並、痔（注射療法）

●入院隨意●

（電話一二九四）

院長 醫學得業士 廣田耕平

綿わた綿ワタ

たやすくうります

ふとん地色々、ふとん調進、太物類、洋物類

京城明治町一丁目四ツ角

卸問屋 唐川商店

電話二六一番

京城明治町二丁目（佛國教會前）

辯護士 特許辯理士 岩田仙宗

電話三五四番

●唐津石炭直輸入商

並ニ平壤無煙炭あり

京城太平町一丁目九五 南大門高等女學校裏通り

近藤商店

電話八百三十五番

韓國銀行

本店用 電話（長）一三二三一

當座係用 電話（長）三六二〇

用度係用 三二一

來客用 六三一

臨時建築部用 三〇二

支店出張所

仁川、平壤、元山、大邱、鎭南浦、群山、木浦、馬山、咸興、城津、會寧、開城、安東縣、

爲替取引先

東京、大阪、横濱、神戸、京都、名古屋、四日市、下關、兵庫、伏見、東京新大阪町、大坂西區、海邊、（以上日本）釜山、公州、光州、晉州、海州、沙利院、博川、（以上韓國）大連、（淸國）

當銀行は韓國中央金庫並に日本金庫事務の外普通銀行業務に屬する預金貸金爲替等精々確實親切に取扱申候

蒸溜 消毒 牛乳

京城大和町一丁目

平山牧場

電話一三二

京城南大門通三丁目光宣門側

御待合 紅葉

電話一三八二番

位置の適當なるは御出入に御便利に御座候御取扱を懇切にし御手輕を事一に心懸け候

特約販賣 自製

漬物 味噌 醬油 製造元

京城本町五丁目

大上商店

（電話二五一番）

和洋酒、罐詰、乾物、鰹節、銘茶、穀物、麵類、砂糖、ビール、米糀、塩辛、日本食鹽荒物食料雜種特約販賣商御望に依り商品切手調進仕候各

時節柄敷物及夜具等新調仕り室内の設備も相整申候

御客様に對しては叮嚀親切を旨こし調理の義は從來よりも一層勉強可仕候間倍舊の御引立奉願候

京城南山町四丁目

原金旅館

（電話一一五番）

資本金 一千萬圓

積立金 五百十萬圓

株式會社 第一銀行京城支店

電話一一番 六二一番

銀行一般の業務は確實を旨こし精々御便利に取扱申候

本店 東京市日本橋區兜町

支店及出張所 大阪、京都、横濱、神戸、名古屋、四日市、下關、新大阪町（東京）、兵庫、伏見、西區（大阪）、釜山、

其他日本韓國各地並に海外樞要の場所に爲替取引先有之候

銀行一般業務精々御便利に取扱可申候

資本金 參百萬圓

積立及繰越金 九拾萬圓

京城南大門通

株式會社 十八銀行京城支店

（電話四二〇）

本店 長崎市築町

支店出張所 京城、龍山、仁川、木浦、釜山、元山、羅州、群山 大阪、熊本、佐世保、嚴原、五島、壹岐

韓國 日本

其他日本、韓國樞要地、及關東州、浦鹽に爲替取引先あり

貯蓄預金 一口壹錢以上何程にても御預り申候（利息日歩壹錢四厘）

長崎貯蓄銀行代理店（十八銀行京城支店）

★株式會社 百三十銀行 韓國總支店

京城本町二丁目十五番戸

電話五十八番

資本金五百萬圓

頭取 安田善三郎

爲替取組先

畿内 大阪、京都、西陣、伏見、奈良、郡山、八木、高田、田原本、堺、貝塚、岸和田、御影、兵庫、神戸、平野、住吉、茨木、下市

東海道 東京、横濱、大磯、甲府、靜岡、名古屋、半田、熱田、四日市、津、山田、桑名、松阪、

東山道 彦根、八幡、大津、長濱、大垣、岐阜、前橋、伊勢崎、宇都宮、福島、若松、齊森、秋田、能代、土崎、高崎

北陸道 小濱、福井、敦賀、鯖江、金澤、

山陰道 大聖寺、宮津、舞鶴、新舞鶴、豐岡、鳥取、米子、境、松江、久手、大田

山陽道 龍野、姫路、西大寺、笠岡、高梁、玉島、福山、鞆、府中、尾の道、三原、廣島、岩國、山口、柳井、平生、下關、萩、德山、小郡、長府、網干、牛窓、味野、岩見、岡山、

南海道 串本、御坊、田邊、新宮、和歌山、尾鷲、洲本、撫養、德島、善通寺、丸龜、高松、八幡濱、川之石、宇和島、今治、西條、松山、三津ヶ濱

西海道 直方、飯塚、博多、福岡、若松、久留米、若津、中津、小倉、門司、行橋、後藤寺、佐伯、別府、大分、伊萬里、牛津、長崎、佐賀、熊本、宮崎、鹿兒島、八幡、長洲、

北海道 函館、小樽、札幌

台灣 臺北、臺南、

韓國 仁川、釜山、元山、鎭南浦、平壤、木浦、羅州、大邱、群山、安東縣、晉州、尙州、馬山

銀行一般の業務精々便利取扱可申候

日本郵船株式會社 仁川出帆廣告 電話十番

瀛船 仁川出帆

貨物及船客取扱店

仁川海岸通 電話三九番 郡回漕店

●釜山、長崎、門司、神戸行 山東丸 二月十一日午後三時出

●大連行 相模丸 二月十五日正午時出

●大連、芝罘、秦皇島行 山東丸 一月三十日午前六時出

●大連行 酒田丸 二月三日正午時出

●釜山出帆 元山、城津、淸津行 立神丸 一月廿六日午後時出

御注意 御乘船ノ際ハ税關波止場ヨリ本船ニテ御送リ可申候發艀ハ本船出帆ノ五十分前ニ解纜ノ事